

福島県建設業新分野進出企業認定交付式

常盤電設産業株式会社に認定証書を交付

平成30年度 福島県建設業新分野進出企業 第1回認定交付式



県では、建設業の新分野進出に対し、地域経済の活性化や経営基盤の強化などを目的に、その認定を行っています。

今年度初となる認定では、太陽光発電事業という新たな分野への進出を果たし、昨年度の実績、今後の事業継続とますますの発展が見込まれることから、常盤電設産業株式会社を認定し、平成30年5月10日に認定証書を交付しました。

<常盤電設産業株式会社 坂本代表取締役社長より>

建設業の新分野への取組が始まり我が社でも何か出来ないかを考えておりました。本来の仕事に関連があり、かつ雇用の確保が期待できるものとして、クリーンなエネルギーである太陽光発電事業に取り組み始めました。

事業を始めるまでには色々な困難もありましたが、現在は順調に発電しており、地域に貢献できていると感じております。

今後も地元のため、引き続き取り組んでまいりたいと考えています。ありがとうございました。



【太陽光発電施設の様子】